

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあいについて、昨年度は保育園との交流をインフルエンザなどのことで断られている。	地域の方々と交流することで楽しく元気に暮らす。	近くにコンビニが開店したので、散歩がてら地域の方々と触れ合う機会を増やしていきたい。また、保育園の運動会や発表会にもお招きいただけることになったので参加していきたい。そして中学校の体験学習も3日ほど夏におこなう事とした。	3ヶ月
2	9	思いや意向の把握について、一人ひとりの思いを聞き取り、会議にて話し合う事はあるが、新人職員もできるようになるとよい。	新人を含め、スタッフ一同が利用者様の思いや意向について寄り添う事が出来る。	新人教育の時に利用者様の様子や、会議での意見、家族からの要望などを見てもらうようにする。	3ヶ月
3	12	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援について、職員が安心してケアに努めるための話し合いができていない。	重度化や終末期に安心してケアが出来る。	重度化や終末期についての勉強会・カンファレンスをおこない、看取りの支援についてスタッフが安心してケアできるような体制をつくる。病院・主治医・家族を交えたサービス担当者会議の内容を共有できるような話し合いを持つ。	6ヶ月
4	13	災害対策について、定期的な避難訓練で地域の方の協力体制が築けていない。	自主的な避難訓練を行なうと共に、地域の防災訓練にも参加をする。	自主的な避難訓練を毎月行ない、秋にある地域の防災訓練に参加していく。	4ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。